

科目名	観光研究ゼミナール	科目コード	1233	単位数	2
担当者名	島津 望	開講semester	第4semester	開講年次	2年次

● 授業のねらい

マーケティング理論の基本を学びながら、地域の（観光）産業、6次産業などについて分析する。これを通して、マーケティングやマネジメントの基礎知識と問題発見能力を養う。

● 到達目標

地域の（観光）産業、6次産業などの事例を、経営学の視点から分析できる能力を身につける。また、その内容を人に伝えるコミュニケーション能力を身につける。

● 授業内容

- 1週目 イントロダクション（ゼミテーマの概要、ゼミの進め方など）
- 2週目 地域の課題
- 3週目 地域産業
- 4週目 地域の新しい経済
- 5週目 学生による発表（発表者）
- 6週目 学生による発表（発表者）
- 7週目 事例研究1 直売所
- 8週目 事例研究2 6次産業化
- 9週目 事例研究3 地域産業振興
- 10週目 学生による発表（発表者）
- 11週目 学生による発表（発表者）
- 12週目 学生による発表（発表者）
- 13週目 学生による発表（発表者）
- 14週目 全体を通してのまとめの作業
- 15週目 まとめプレゼンテーション（全員）
- 16週目 学期を通しての総括と講評。ただし、やむを得ず15週までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業をおこなう。

● 準備学習(予習・復習)等の内容

パワーポイント等によるプレゼンテーションを行なうので、事前にスライドやレジュメを作成しておくこと。

● 成績評価の方法・基準

授業参画、プレゼンテーション、レポートなどによる総合評価。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

ディスカッションを中心としたアクティブ・ラーニングを行なうので、事前の予習を最低限、週2時間おこなって行くこと。
課題(プレゼンテーションとその内容のレポート)に対するフィードバックは当日あるいは翌週に、課題のポイントを解説しながら、発表者や他の学生とディスカッションするなどしておこなう。

● テキスト

小田切徳美、『農山村再生』、(岩波書店)、520円+税
このテキストは、特殊講義（ソーシャルマネジメントA）、特殊講義（ソーシャルマネジメントB)と同じものである。

● 参考書

和田充夫・恩蔵直人・三浦俊彦著、『マーケティング戦略』、(有斐閣)、2160円+税

● 更新日付

2019/02/27 11:49